

2025年度前期 開講学科別集計結果表

常葉大学

開講学科	学校教育課程	履修者数	1,811
------	--------	------	-------

回答者数	1,244
------	-------

学年 マーク	回答者数／構成比（％）				
	1年	2年	3年	4年	無効回答
	164 13.2	759 61.0	218 17.5	103 8.3	0 0.0

No.	設問文	平均	回答者数／構成比（％）					有効 回答	無効 回答
			5	4	3	2	1		
			とても そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない		

▼全学部共通の質問項目

1	学修環境（プロジェクタ・音響・空調・照明・静粛性）は良好であった	4.46	696 56.0	455 36.6	64 5.1	22 1.8	6 0.5	1,243	1
2	クラスサイズ（受講者数）やグループサイズは適切であった	4.48	735 59.2	404 32.5	72 5.8	28 2.3	3 0.2	1,242	2
3	周りの学生の熱意が感じられた（熱心に授業に参加していた）	4.28	591 47.6	461 37.1	143 11.5	39 3.1	8 0.6	1,242	2

▼学部レベルの質問項目

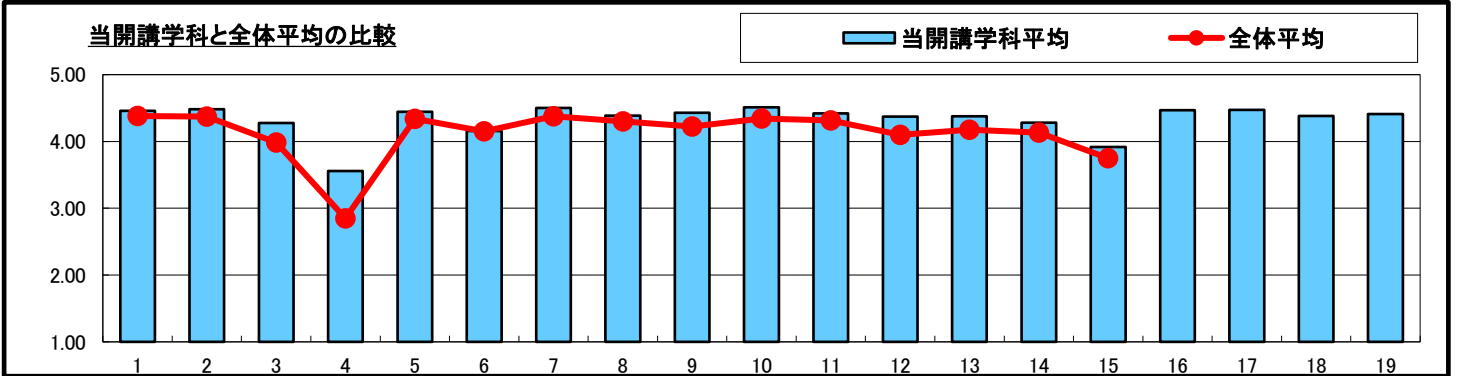
4	この授業に対する授業時間外学修にどの程度の時間を費やしましたか（1回の授業の前後）	3.56	2時間以上 288 23.2	1時間以上 2時間未満 383 30.9	30分以上 1時間未満 360 29.0	30分未満 154 12.4	全くして いない 56 4.5	1,241	3
5	シラバスに則した内容の授業が行われていた	4.44	672 54.1	470 37.9	79 6.4	15 1.2	5 0.4	1,241	3
6	この科目の難易度は適切であった	4.15	527 42.5	488 39.4	132 10.6	76 6.1	17 1.4	1,240	4
7	この科目は学部・学科の学びを深める上で有益であった	4.50	738 59.4	417 33.5	65 5.2	19 1.5	4 0.3	1,243	1
8	この科目は自らのキャリア形成や将来を考える上で役立った	4.39	667 53.8	421 34.0	120 9.7	25 2.0	6 0.5	1,239	5
9	【対面授業の場合】 この科目は対面で受講することが適切であった 【ポータルサイト等を活用した授業（オンライン授業）の場合】 この科目はオンラインで受講することが適切であった	4.43	766 61.7	325 26.2	87 7.0	46 3.7	17 1.4	1,241	3

▼教員個人レベルの質問項目

10	教員の話し方は明瞭で聴き取りやすかった	4.51	787 63.4	354 28.5	62 5.0	26 2.1	13 1.0	1,242	2
11	板書、スライド、配布資料などは適切であった	4.42	704 56.8	400 32.3	103 8.3	21 1.7	12 1.0	1,240	4
12	学生に質問や意見を求める、発表の機会を設けるなど授業への参加を促していた	4.37	687 55.4	390 31.5	111 9.0	40 3.2	11 0.9	1,239	5
13	学生の反応や理解を確認しながら授業を展開していた	4.38	671 54.2	424 34.2	95 7.7	33 2.7	15 1.2	1,238	6
14	必要に応じて学生の受講態度への注意を適切に行っていた	4.28	614 49.4	421 33.9	160 12.9	35 2.8	12 1.0	1,242	2
15	この授業のシラバスを読みましたか	3.92	十分に 読んだ 387 31.2	よく読んだ 525 42.3	どちらとも いえない 195 15.7	ほとんど 読まなかった 105 8.5	全く読んで いない 28 2.3	1,240	4

▼学科設問

16	この授業の学修を通して、関連の資格・免許状にかかわる資質・能力を高めることができた	4.47	694 56.0	457 36.9	67 5.4	17 1.4	5 0.4	1,240	4
17	この授業の学修を通して、教育に必要な実践や取組への理解を深めることができた	4.47	723 58.3	414 33.4	78 6.3	18 1.5	7 0.6	1,240	4
18	この授業の学修を通して、教育に関わる理論や研究への関心を高めることができた	4.38	650 52.4	452 36.5	104 8.4	27 2.2	7 0.6	1,240	4
19	この授業の学修を通して、教育に関わる技術やノウハウを身に付けることができた	4.41	681 54.8	440 35.4	80 6.4	30 2.4	11 0.9	1,242	2



## 2025 年度前期授業アンケート 学科別集計結果表に対する講評

学科／課程	学校教育課程
講評者	課程長 濱川 栄

設問	講評
設問 1～3 「全学部共通の質問項目」について	いずれも大学全体の平均値より高い数値が出ており、学修環境・クラスサイズに対して不満を抱いている学生が少ないことがわかった。特に設問 3「周りの学生の熱意が感じられた（熱心に授業に参加していた）」の数値が大学全体の平均より 0.30 ポイント高い点は本課程の学生全体の学修意欲が高く、お互い同士が刺激し合って学んでいることを表していると考えられ、よい傾向であると思われる。
設問 4～9 「学部レベルの質問項目」について	設問 4「この授業に対する授業時間外学修にどの程度の時間を費やしましたか」は例年低めの数値が出るが、今年の前期の本課程の数値は 3.56 であり、大学全体の平均 2.85 より 0.71 ポイント上回っている。本課程の学生は「課題が多い」と愚痴をこぼすことが多いが、文句を言いながらも授業外の学修にきちんと取り組んでいる様子が見えてくる。
設問 10～15 「教員個人レベルの質問項目」について	全ての設問において大学全体の平均を上回っており、本課程の教員の取り組みが学生に好意的に受け取られていることを表している。唯一設問 15「この授業のシラバスを読みましたか」のポイントが 4.0 に届かなかったことが残念である。
設問 16～ 「学科設問」について（該当学科のみ）	どの設問に対する回答平均値も 4.0 以上に達しており、教員免許状の取得や教員になるにあたって、またなった後にも有益な授業が行われている、と学生に認識されている様子が見えてくる。この傾向が今後も続くことを期待する。